

2022年10月26日

～テクノロジーの融合で実現する制作の未来～
クラウドやIPストリームを活用して、LiveからPostまで映像制作を
幅広くサポートするプロダクト/ワークフローを提案
11月16日(水)から3日間開催「InterBEE2022」に出展



フォトロンブースイメージ【ブース No.Hall5/5311】

放送/映像関連機器の開発・製造・販売・輸出入を手掛ける、株式会社フォトロン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 瀧水隆）は、2022年11月16日（水）～18日（金）の3日間、幕張メッセで開催される、日本随一の音と映像と通信のプロフェッショナル向け国際専門展示会「InterBEE2022」に出展します。

本展示会においてフォトロンは、《テクノロジーの融合で実現する制作の未来》をテーマに、クラウドやST2110などのIPストリームを活用して、LiveからPostまで映像制作を幅広くサポートするプロダクト/ワークフローをご提案します。【ブース No. Hall5/5311】

➤ InterBEE2022 フォトロン出展内容

<https://www.photron-digix.jp/promotion/interbee2022/>

出展コンセプト

フォトロンブースでは、《テクノロジーの融合で実現する制作の未来》をテーマに、クラウドや ST2110 などの IP ストリームを活用して、Live から Post まで映像制作を幅広くサポートする、様々なプロダクト/ワークフローをご提案します。

徐々に浸透しつつあるリモート編集・リモート制作および、リモートプロダクションにご活用いただけるプロダクションサポート・クラウドサービス、そして効率的なシステム運用を実現するセントライズ収録システムを出展します。

また、フォトロン本社（東京都千代田区）と InterBEE2022 会場（幕張メッセ/千葉県千葉市）をインターネット接続し、リモートオペレーションによるワークフローを実機にてご体験いただけます。

同時開催の特別企画展『InterBEE IP Pavilion（以下、IP Pavilion）』への参加も予定しており、ここでは、EVS 社ハイエンドライブプロダクションサーバ「XT-VIA (XiP)」、ブロードキャストコントローラー「Cerebrum」、IP ベース・ライブリプレイ/ハイライトソリューション「LSM-VIA」をはじめとする EVS 社が提供する IP 対応の最先端テクノロジーによる「リソースの共有」、「共通基盤化」へのアプローチをご覧ください。さらに低遅延コーデック JPEG XS に対応した SDI-IP ゲートウェイ「Neuron」による講演会場からの JPEG XS 伝送も見どころのひとつです。

その他、XR ライブシステム、クラウドベースコンテンツ管理サービス、デジタルコンテンツ制作サービス等、フォトロンならではのユニークなソリューションやサービスを幅広くご紹介いたします。

出展内容

● リモートエディット&ワークフローゾーン

自社開発リモートアクセスアプリケーション「Photron Remote Access Gateway」を用いて、フォトロン本社設置のワークステーションにインストールされた編集/フィニッシングシステム「Avid - Media Composer」、「Adobe - Premiere Pro」をオンプレミスと遜色なくリモート編集できる様子をご覧ください。また、EVS ベースのセントライズ収録システムとの連携で、収録から編集までのワークフローをご紹介します。

新製品の自動トランスコーダー「Telestream - ContentAgent」、業務効率/品質を向上させるファイルベース QC「Telestream - Vidchecker」、ファイルベース SDR to HDR 変換を実現する「Telestream - Vantage」も出展します。

◇ クリエイティブツールソフトウェア	Adobe - Premiere Pro
◇ プロダクションアセットマネージメント	Avid - Media Central
◇ 編集/フィニッシングシステム	Avid - Media Composer
◇ リアルタイム・メディア・ストレージ	Avid - Avid NEXIS

◇ 自社開発リモートアクセスアプリケーション	Photron Remote Access Gateway
◇ 自動トランスコーダー	Telestream - ContentAgent 【New】
◇ ライブキャプチャ/ストリーミング	Telestream - LiveCapture
◇ ファイルベース SDR/HDR 変換	Telestream - Vantage
◇ ファイルベース QC	Telestream - Vidchecker

● セントラライズ収録/送出ゾーン

自社開発製品の次世代セントラライズ管理アプリケーション「STOrch (ストーク)」を出展します。スポーツ・ニュース・スタジオの収録から番組送出までを実現する「STOrch」は、デバイスや SDI/IP リソースの集中管理と各種クライアントアプリケーションを統合し、効率的なセントラライズ&リモート制作環境の構築を強力にサポートします。

そのほか、映像コンテンツをオンデマンドでスーパースロー映像に変換するクラウドサービス「EVS - XtraMotion」も実機でご覧いただけます。

◇ 自社開発 次世代セントラライズ管理アプリケーション	STOrch 【New】
◇ 自社開発 ハイライト/追っかけ編集送出マネジメントシステム	On Air Director
◇ AI×クラウドスーパースロー生成サービス	EVS - XtraMotion

● コンテンツ・エブリウェアゾーン

自社開発 拠点間映像伝送クラウドサービス「Photron Live Cloud Service (LCS)」と「Haivision - Makito X4 Encoder/Decoder」などを組み合わせて、SRT を利用した高品質な映像伝送と、WebRTC を利用した低遅延な映像モニタリングを実現するクラウドサービスをご紹介します。シンプルな GUI で SRT ストリームのルーティング・トランスコードを実現する Haivision 社の SaaS「Haivision Hub」や、新たに Haivision 社のラインナップに加わった 5G ビデオトランスミッター/レシーバ を出展し、無線環境での SRT による IP 映像伝送もご覧いただけます。また、クラウドサービス上で映像編集や管理、ソーシャルメディアに対してスピーディーにパブリッシュを行える Wildmoka 社「The Digital Media Factory」も初出展します。

◇ 4G/5G 対応モバイルビデオトランスミッター	Haivision - AIR Series 【New】
◇ トランスミッター対応マルチ IP プラットフォーム	Haivision - StreamHub 【New】
◇ リアルタイムトランスコード・ルーティングサービス	Haivision - Haivision Hub 【New】
◇ 4K/HD 対応 低遅延 VoIP エンコーダ/デコーダ	Haivision - Makito X4
◇ 自社開発 拠点間映像伝送クラウドサービス	Photron Live Cloud Service (LCS)
◇ クラウドネイティブ・デジタルコンテンツ制作サービス	Wildmoka - The Digital Media Factory 【New】

● リモート中継制作ゾーン

”LIVE制作の現状とこれから”をテーマに、EVS社製品IPゲートウェイとネットワークスイッチを組み合わせることでIPxSDIに関わらずルーティングをおこなえるターンキールーティングシステム「EVS - Strada」、幅広いメーカーに対応し「EVS - LSM-VIA」との連携が新たに可能になったブロードキャストコントローラー「EVS - Cerebrum」、IPベース・ライブリプレイ/ハイライトソリューション「EVS - LSM-VIA」を実機でご覧いただきます。

また、「EVS - LSM-VIA」による各種映像ソース（SDI・IP等）のルーティング制御や、「EVS - XtraMotion」による高精細なリプレイ演出、リモート制作もご紹介します。

◇ 放送制御&監視システム	EVS - Cerebrum
◇ EVS リモートコントローラー	EVS - LSM-VIA
◇ ターンキールーティングシステム	EVS - Strada 【New】

● グラフィックスゾーン

Vizrt社のXRシステムおよびPixotope社の完全マーカレス・カメラトラッキングシステム「Pixotope Tracking Complete」を展示します。Vizrt社の最新ソフトウェアである「Viz Engine 5」は新たなレンダリングエンジンとUnreal® Engineとの統合により、比類のないリアルタイムパフォーマンス/低遅延のメディアフロー/新合成機能の追加など、今までにない新しい演出を可能にし、番組制作に更なる付加価値を提案します。

◇ マーカレス・カメラトラッキングシステム	Pixotope - Pixotope Tracking Complete
◇ バーチャルカメラ連動システム	Vizrt - XR システム

● ネットワークインフラゾーン

同一性を保った大容量ファイル転送サービスとして10年前にスタートした「HARBOR」は、撮影、編集、納品、VOD、どのような場面でも柔軟に対応する業界標準の映像制作支援プラットフォームです。今回の出展では、クラウド保管ソリューション「TASKEE」、オンプレ環境へのアーカイブ自動化ソリューション「MediaAutomata（新サービス）」、長年培ってきた保守実績とネットワークのノウハウから生まれた統合機器監視サポートサービス「PYXIDA（新サービス）」と連携し、支援領域を更に拡大した、オンプレからクラウドまでの自在なワークフロー管理ソリューションをご紹介します。

◇ 映像業界専用ファイルベースワークフロー支援プラットフォーム	HARBOR
◇ クラウド/オンプレ対応 ワークフロー自動化・作業管理システム	Media Automata 【New】
◇ ネットワーク支援サービス	PYXIDA 【New】
◇ クラウドベース映像コンテンツ管理サービス	TASKEE

InteBEE2022 開催概要

- ◇ 名称 InterBEE2022
- ◇ 会期 2022年11月16日(水) - 18日(金) 10:00~17:30 *最終日は17:00まで
- ◇ 会場 幕張メッセ【フォトロンブース No.Hall5/5311】
アクセス：<https://www.inter-bee.com/ja/access/train/>
- ◇ 主催 一般社団法人 電子情報技術産業協会
公式サイト：<https://www.inter-bee.com/ja/>

【 株式会社フォトロンについて 】

本社： 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 21 階
代表者： 代表取締役社長 瀧水隆
創業： 1968年7月10日
資本金： 1億円
事業内容： IMAGICA GROUPグループ企業、放送用映像機器、民生用および産業用電子応用システム(CAD
関連ソフトウェア、ハイスピードカメラ・画像処理システム、その他)の開発、製造、販売、輸出入
URL: <https://www.photron-digix.jp/>

本リリース掲載の会社、商品、システム等の名称は、各社の商標または登録商標です。

【 お問い合わせ窓口 】 株式会社フォトロン 映像システム事業本部
TEL: 03-3518-6273 FAX: 03-3518-6279 E-Mail: sales@photron.co.jp